

平成29年9月～11月実施 講座レポート

あなたの活動を応援します



若林区中央市民センター

●講座のお問い合わせ (9:00～17:00)

TEL 022-282-1173

●施設利用のお問い合わせ (9:00～21:00)

TEL 022-282-1171

指定管理者 (仙台市教育委員会指定)
公益財団法人仙台ひと・まち交流財団

ユニバーサル・スポーツボッチャで交流

～みんなでつながろう～

ボッチャは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツであり、地域への普及にむけ、ゲームを通して交流を行なうことで、障がい者(児)の方に対する理解を深めることができました。

29年9月2日(土)10:00～12:00

参加人数：8人

会場：セミナー室AB

講話「障がい者の方とふれあうために」

体験「キャップハンディ」

講師 若林区障害高齢課障害者支援係長 伊藤幸喜氏

仙台市障害を理由とする差別をなくし障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例の理解についてお話を伺いました。

後半は、キャップハンディの体験として、車イスの押し方や目の不自由な方に対して時計の時間の方向で水やコップ位置を伝える方法や白杖を使って補助をしてもらいながら館内を歩いてみました。



29年9月16日(土)10:00～12:00

参加人数：12人

会場：ホール(別棟)

実技「ボッチャを体験しよう」①

講師 仙台市障害者スポーツ協会理事 横田昌宏氏

毎月行っている、ボッチャクラブの参加者と一緒にボッチャを体験しました。



29年9月30日(土) 10:00~12:00 参加人数：19人

会場：セミナー室AB

講話「ボッチャのルールを学ぶ」

講師 仙台市障害者スポーツ協会理事 横田昌宏氏

ボッチャについての基本を学びました。ボッチャ競技の進め方、ボッチャが同じ距離になったら、ボッチャの得点計算の仕方、競技をするうえで、やさしさや勇気、思いやりとはについてお話を伺いました。

講話の後に、講師の指導のもとボッチャのコート作りを行いました。ボールに触り、実際に的にめがけ投げってみました。



29年10月21日(土) 10:00~12:00 参加人数：11人

会場：ホール（別棟）

実技「ボッチャを体験しよう」②

講師 仙台市障害者スポーツ協会理事 横田昌宏氏

新しいできた別棟のホールでボッチャクラブの参加者と一緒にボッチャを体験しました。



29年11月18日(土) 10:00~12:00

参加人数：11人

会場：ホール（別棟）

ボッチャ若林区民大会

ユニバーサル・スポーツボッチャで交流の参加者の方もボッチャ若林区民大会に出場しました。

1組3人でチームを組んで優勝を目指して試合を行ないました。

優勝したのは、受講生2人とジュニアリーダーが加わった、初出場の「こうちゃん」チームでした。



受講生の感想

- 今まで外のスポーツを行なっていたが、室内で出来るスポーツを探していたので、今回参加して良かった。老人会で行ってみたい。
- 新聞を見てこれなら出来るかなと思い参加しました。とても楽しく参加出来ました。
- 孫が障がい者で、車イスの生活を送っているので、今回の講座に参加したことで、様々な情報を得ることができ、とても良かった。
- 親子で体験でき、楽しく参加できた。今後もボッチャを続けていきたいと思う。
- とても参考になった。地域でも実施したいと思う。